



2021年11月18日

各 位

会 社 名 株式会社エーアイテイー
 代表者名 代表取締役社長 矢倉英一
 (コード番号: 9381 東証一部)
 本社所在地 大阪府大阪市中央区本町二丁目1番6号
 問合せ先 執行役員 経理財務部長 内田利明
 電話番号 (06) 6260-3450(代表)

業績予想の修正(上方修正)および配当予想の修正(増配・記念配当)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年2月期(2021年3月1日～2022年2月28日)の業績予想および期末配当予想について、下記の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年2月期 通期連結業績予想数値の修正(2021年3月1日～2022年2月28日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	53,000	2,830	3,050	2,040	86.83
今回修正予想(B)	57,000	3,270	3,480	2,250	95.77
増減額(B-A)	4,000	440	430	210	
増減率(%)	7.5	15.5	14.1	10.3	
(ご参考) 前期実績(C) (2021年2月期)	45,797	2,304	2,545	1,732	73.40
前期比増減率(%) (B/C)	24.5	41.9	36.7	29.9	

(2) 2022年2月期 通期個別業績予想数値の修正(2021年3月1日～2022年2月28日)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	2,100	1,520	64.70
今回修正予想(B)	32,100	2,520	1,810	77.04
増減額(B-A)	2,100	420	290	
増減率(%)	7.0	20.0	19.1	
(ご参考) 前期実績(C) (2021年2月期)	24,282	1,668	1,172	49.70
前期比増減率(%) (B/C)	32.2	51.0	54.3	

(3) 業績予想修正の理由

(連結)

海上コンテナの不足による運賃高騰が続く中、当社グループでは、安定的に貨物輸送を行うべく船会社と交渉を重ねながら、コンテナスペースの確保に努め、また、国際貨物の取扱量及び通関受注を増加させるべく、グループで一貫輸送の営業を強化し、収益拡大に取り組んでおります。また、DXを推進し、顧客へのサービス向上を図るだけでなく、自らの業務効率の改善にも取り組み、コストを圧縮することで更なる利益創出に努めております。

2022年2月期の連結業績の進捗は、グループでの営業努力が奏功していることに加え、販売費及び一般管理費の一定の抑制効果もあり、更には海上運賃の高騰が収益拡大の追い風となり、2021年7月13日に公表しました前回予想を上回る推移となっております。

このような状況から、2022年2月期の通期連結業績予想を上方修正いたします。

(個別)

2022年2月期の通期個別業績予想につきましても、連結と同様の要因により、上方修正いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 2022年2月期 配当予想

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年8月20日発表)	円 銭	円 銭 22.00	円 銭 44.00
今回修正予想		36.00 (普通配当 29.00) (記念配当 7.00)	58.00 (普通配当 51.00) (記念配当 7.00)
当期実績	22.00		
前期実績 (2021年2月期)	18.00	20.00 (普通配当 18.00) (記念配当 2.00)	38.00 (普通配当 36.00) (記念配当 2.00)

(注) 前期実績の記念配当は、創業25周年記念配当となります。

(2) 配当予想修正の理由

当社グループは、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として認識しており、安定的かつ継続的に、各期の連結業績、配当性向、将来の国内外での事業展開及び経営基盤の強化を図るための内部留保を総合的に勘案しつつ、中間と期末の年2回の配当の実施を基本方針としております。

この方針の下、当社グループでは、2021年10月20日付で公表しております「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」に記載の通り、株主還元の一層の強化を図るべく、配当による更なる利益還元を推し進め、連結配当性向60%の実現を目指したいと考えております。

これらの方針並びに今回の連結業績予想の修正を踏まえ、2022年2月期期末の普通配当の予想につきましては、2021年8月20日付「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」にて公表しました1株当たり22円から7円増配し、29円へと修正いたします。

さらに、当社は、2022年3月に上場15周年を迎えることから、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、2022年2月期の期末配当において、1株当たり7円の記念配当を実施することといたしました。

以上により、期末配当は、1株当たり普通配当29円に記念配当7円を加えた計36円となり、年間配当は1株当たり58円となる予定です。また、2022年2月期の連結配当性向は、60.6%となる予定です。

以上